

新たな府中市の未来を ともに切り拓く



東京都のほぼ中央に位置する人口約26万人の府中市。

「府中」という地名は、奈良・平安時代に武蔵国を治めていた国府があったことに由来します。南を多摩川が流れ、府中崖線、浅間山や農地など緑あふれる自然豊かなまちでありながら都心への交通アクセスは抜群、中心市街地は多くの商業施設でにぎわう、歴史と自然と都市が調和したまちです。

令和5年8月には市役所新庁舎「おもや」がオープンし、行政サービスの効率化や、DX等を推進しており、令和9年1月に新庁舎「はなれ」が稼働します。これまで紡いできた歴史を大切にしながら、新たな価値観や社会の変化を柔軟に取り入れていくためには、地道に努力し、前例にとらわれず、大胆に変化を起こしていく人材が必要です。

新たな府中市の未来をともに切り拓いていく、希望に満ちた皆さんの挑戦を心からお待ちしています。



数字で見る府中市と府中市職員

人口

260,205人
(※1)

世帯数

130,673世帯
(※1)

面積

29.43km²

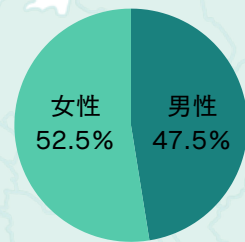
住みよいと
感じる市民の割合

95.9%
(※2)

財政力指数

1.187
(※3)

職員数 1,342人 (※4)



平均年齢 40.4歳 (※4)

平均給与月額 369,305円 (※4)

府中市役所の人

事業の先にいる人
やまちや社会のことを考える



政策課 | 平成22年度入庁 | 係長級 (事務職)



担当業務について

市制施行70周年を迎え、この1年間は周年イヤーのため、オープニングセレモニーや、市民パレードなどの様々なイベントを実施してきました。関係者との調整は大変なこともありますが、新しい方々と仕事を通じてつながることができるのは、勉強にもなりますし、視野が広がって楽しいです。

やりがいを感じた経験

自分の関わった仕事で、人の笑顔を見ることができたときにやりがいを感じます。「私が市長になったら〇〇します」というテーマで、小学校5・6年生から未来の府中をより良くするアイデアを集める事業を実施し、子どもたちに一日市長体験をしてもらいました。子どもたちの嬉しそうな笑顔を見た時にこの事業をやってよかったと思いました。

仕事において心がけていること

事業の先にいる人やまちや社会のことを考えるということです。特に、周年事業はサービスを展開するようなものではないので、相手が見えにくいのですが、この事業を実施することで、誰が喜ぶか、少しでもまちや社会をよりよくすることができるのかということを意識して考えるようにしています。

受験生の皆さんへ

「市役所の仕事」というのは、本当に多岐に渡っているため、ある意味、「何者にでもなれる」ということが魅力の一つかもしれません。自分次第で、皆さんの得意なことを活かせる場も広がり、さらに新たな好きなことも発見できると思います。

担当業務について

新庁舎建設工事の工事監理を担当しています。現在、新庁舎「はなれ」の建設中であり、利用者にとってより良い建物となるよう、使い勝手等をイメージしながら図面や現場の確認を行っています。

また、完成後に隠れてしまう部分や施工する上で重要な部分、近隣への安全配慮などを中心に、現場確認や品質検査を行っています。

やりがいを感じた経験

工事の着工から携わっている新庁舎「おもや」の建設工事は非常に印象に残っています。府中市始めて以来の大きな工事であり、関心が高い分、様々な要望等を現場に反映することに苦労しました。プレッシャーもありますが、苦労して作り上げたものが目に見える形で残るため、やりがいは大きく、「おもや」が無事に開庁を迎えた日の感動と安心感は忘れられません。

職場の雰囲気

新庁舎建設事業という明確な共通の目標があるため、事務職・技術職それぞれ担当業務は違うものの職種に関係なく互いに意見を出し合い、良いものを造ろうと一丸となって目標に向かっていきます。

受験生の皆さんへ

府中市では新庁舎建設事業を始め、学校改築事業、再開発事業といった大規模事業が進んでおり、他市に比べて技術職として活躍できる場面は多く、やりがいも大きいと思います。ぜひ新しい庁舎でお待ちしています。

苦勞して作り上げたものが目に見える形で残る



新庁舎建設推進室 | 平成30年度入庁 | 主任級 (技術職)

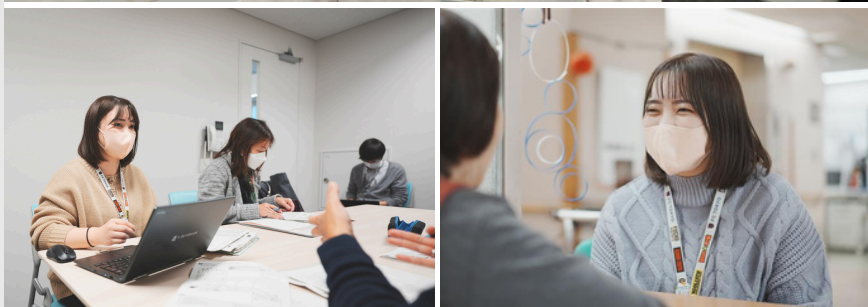


府中市役所の人

保健師として 地域看護の知識を実践



介護保険課 | 令和3年度入庁 | 主任級 (保健師職)



保健師としての業務について

行政保健師の業務として、赤ちゃん訪問や検診事業、ケースワーク等を思い浮かべるとは異なりますが、介護保険課の業務は、そういったイメージとは異なります。介護サービスを受ける市民の方が、住み慣れた府中で日常生活を送れるよう、介護保険に関する相談を受けるほか、介護事業者への支援を行っています。保健師として、地域看護の知識を実践できるよう、日々悩みながら業務に取り組んでいます。

仕事において心がけていること

「コミュニケーション」と「ゆとりを持つこと」です。福祉の仕事は、一人ではできません。係や課だけでなく、部署を超えた連携、介護事業者や地域の皆様のお力添えがあつて、様々な事業が運営できます。忙しなさを感じさせず、コミュニケーションがしっかり取れるように心がけています。

やりがいを感じる時

市民の方や市内の介護事業者の方から、「府中に住み続けたい」「府中で働き続けたい」という言葉をいただくことが一番嬉しいです。今後も府中が住み続けたいまち、働き続けたいまちと思っていただけるように頑張ろうと思えます。

受験生の皆さんへ

府中市では、様々な部署に保健師が配置されているため、行政保健師としての様々な専門分野を経験し、学ぶことができます！また、全庁的な保健師活動や保健師向けの研修会があるため、他部署の保健師との繋がりを持ちながら業務を行うことができます。ぜひ、府中市で一緒に働きましょう！

働いてみて感じる府中市の魅力

府中市は緑が多く、大きな公園もたくさんあります。勤務している保育所の近くにも大きな公園がありますが、子どもたちと一緒に散歩に行くと、春は桜、秋は紅葉と、四季を感じることができます。自然いっぱいの中で子どもたちと触れ合うことができるのが府中市のいいところだと思います。

やりがいを感じる時

様々な背景を持った子どもたちが、偶然同じクラスに集まり、友達になってみんなで大きくなっていく、という過程を6年間見守ることができるのがとても大きいです。お楽しみ会や遠足、発表会といった行事で子どもたちの大きな成長が見られることが1年を通して印象的ですが、日々小さな成長もたくさん見られるので毎日やりがいを感じています。

公立保育所の魅力

20代から60代まで幅広い年代の職員がいることが大きな特徴です。困ったことがあつてもいろんな世代の目線で助けてもらえるので、働いてみてありがたいと感じます。また、同じ府中市内でも保育所によってカラーが異なるので、いろんな場所を経験してスキルアップできるのも魅力だと思います。

受験生の皆さんへ

毎日子どもたちのかわいい姿に囲まれて働ける、とても楽しい仕事です。一緒に働く皆さんをぜひお待ちしております！

見守る 子どもたちの成長を



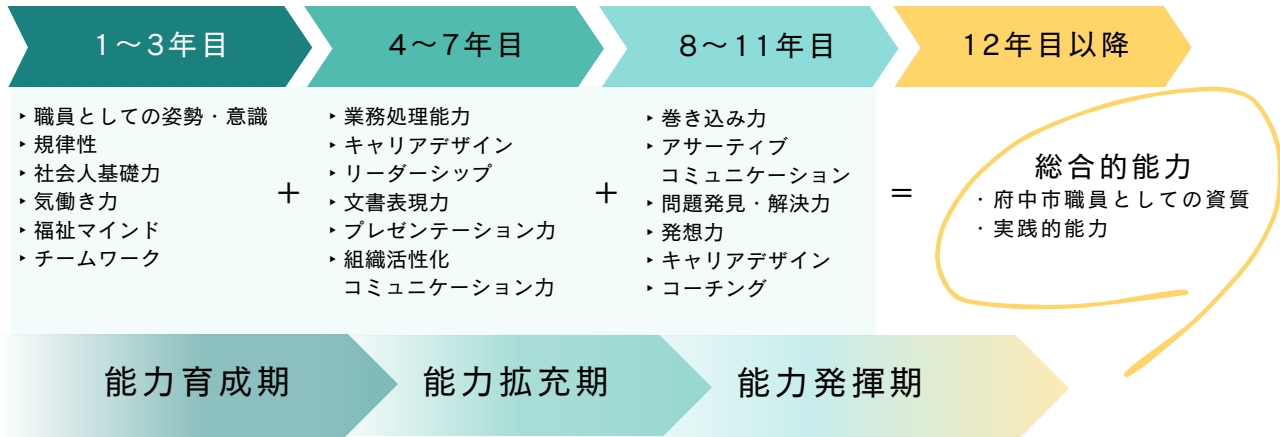
保育支援課 | 平成28年度入庁 | 保育士 (保育士職)



研修制度

年次研修

府中市では、入庁から11年目までの各年次に必修研修を実施し、府中市職員（公務員）として業務を行うための基本姿勢を身に付けることから、業務で活用できる実践的な能力の修得までの総合的な能力開発を進めています。それらを継続的に実施し、総合的な能力を身に付けた職員を増やし、長期的な組織力の強化を図っています。



入庁1年目の研修（予定）

4月	新任職員研修Part 1 入庁から約1週間、府中市職員として必要不可欠な心構えと知識を学びます。
5月	東京都市町村職員研修（Ⅰ期） 他の市町村職員と共同の研修です。ともに学ぶことで、情報交換や人的ネットワークづくりにつながります。
6月	新任職員研修Part2 新任職員が抱える課題の解決等に繋げるため個人面談を実施し、レベルアップを図ります。
9月	東京都市町村職員研修（Ⅱ期）
10月	新任職員フォロー研修 入庁から半年を振り返りながら、今後の業務の効率的な進め方や組織で業務を遂行していくことの重要性等を学びます。
12月	新任職員研修Part 3 入庁8カ月の成果発表のほか、新任職員のサポート役である指導員と意見交換をし、コミュニケーションの強化を図ります。
1月	新任職員研修Part 4 1年間の集大成として、市民アンケートを通じて市民満足度の向上に向けた検討等を行います。

OJT制度

府中市では、新任職員1人につき指導員が任命され、新任職員の日々の業務や困りごと等と一緒に解決する「相談窓口」として1年間サポートします。また指導員だけではなく、所属長が責任者、係長が推進者として、職場全体で新任職員の成長をバックアップしていきます。

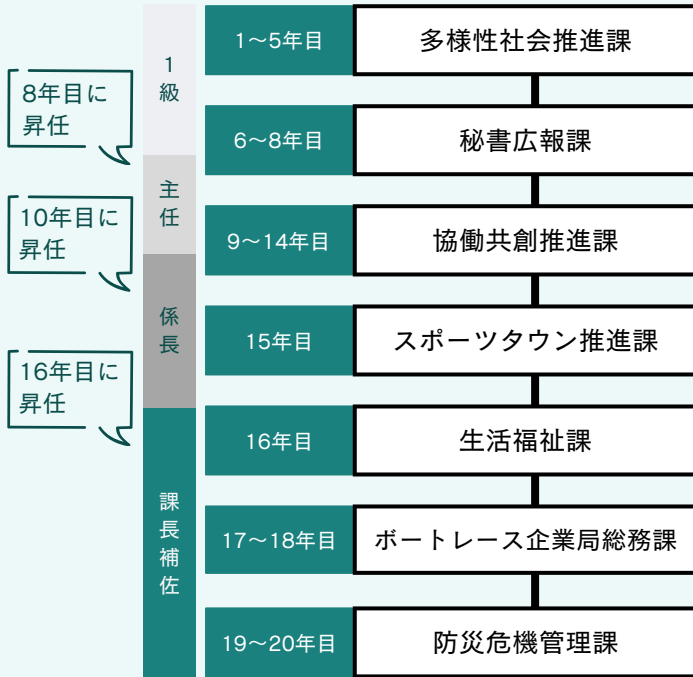


人事制度

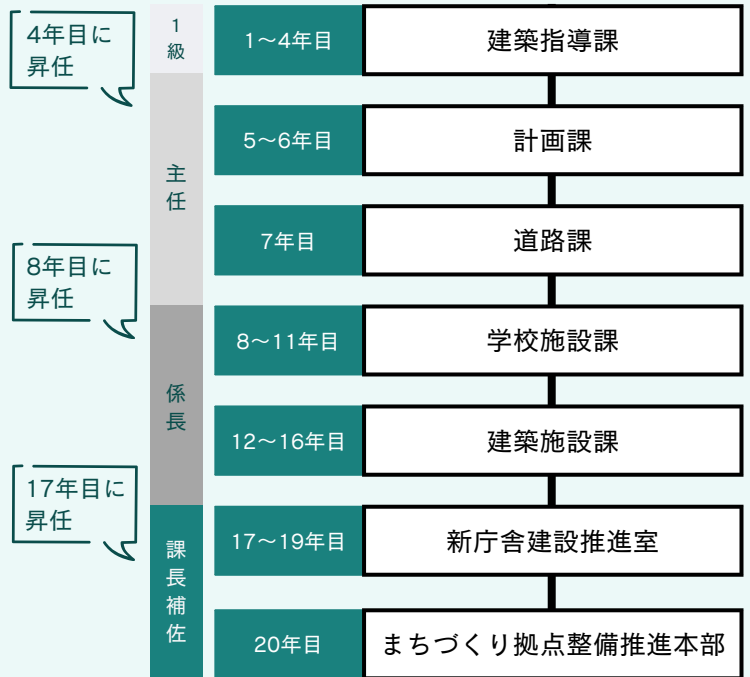
人事異動

本人の能力・適性・経験等を考慮し、おおむね3～5年ごとに行います。様々な部署を経験することで、広い視野と知識を持った人材を育てます。

配属例（事務職・女性／20年目・新卒）



配属例（技術職・男性／20年目・社会人経験あり）



昇任制度

試験や選考によって適性を判断し、上の職位に昇任していきます。1級から主任級に昇任するときは、筆記試験や人事評価等により総合的に適性を判断します。



昇任時期の目安

- 上級（大卒程度）の場合：最短で入庁6年目
- 採用前の社会人経験等によっては、最短で入庁2年目まで早まる場合があります。

多様な働き方

時差勤務

通常の勤務時間を最大1時間まで（30分単位）ずらして、早出勤務・遅出勤務が可能です。

早く出勤して退勤後の時間を趣味に充てる、遅く出勤して子どもを保育園に送ってから出勤など…活用方法は人それぞれ！

通年輕装勤務

市職員としての節度を守りながら、各自で気候や場面に応じた服装を選ぶことができます。

通年でノーネクタイOK！夏場にポロシャツを着用したり、冬場にタートルネックを着用することもできます。

テレワーク

各自のPC端末を持ち帰り、自宅で勤務することができます。

※新規採用職員は正式採用後に実施可能



採用試験

実施スケジュール

令和6年度実施時（第1次募集）の例（※）

5月上旬	受験申込み
5月下旬 ～ 6月上旬	第1次試験 SPI・書類選考 ※技術職の場合、SPIは性格検査のみとし、 専門試験・事務適性検査を併せて実施します。
6月下旬	第2次試験 集団面接（※）または個人面接 ※事務職上級のみ
7月中旬	第3次試験 個人面接・事務適性検査（※） ※技術職以外
7月下旬	最終合否通知（第3次試験までの職種）
8月上旬	第4次試験 個人面接
8月中旬	最終合否通知（第4次試験までの職種）

第3次試験まで：専門職、障害者対象または社会人経験者対象の職種
第4次試験まで：事務職上級（上記職種以外）

※上記のスケジュールは令和6年度実施時の一例です。実際の実施スケジュールは変わる可能性がありますので、必ず実施要項をご確認ください。

府中市の採用試験の特徴

- ✓ 第1次試験は遠方からも受験OK！
テストセンター方式を採用しており、SPIで受験ができます。
※技術職のみ市役所での専門試験あり
- ✓ 申込はWEBで完結
エントリーシートは専用サイト上で入力・提出いただけます。
- ✓ 令和6年度から社会人経験者採用を実施
民間企業等での経験を生かして活躍できます！

よくある質問

Q 府中市外に住んでいても受けられますか？
もちろん受験可能です。

Q どのような人材を求めていますか？
市役所の仕事は幅広い分野にわたっており、市民の生活を支えるためには、社会の変化に柔軟に対応していく必要があります。このため、府中市では、地道に努力し、前例に捉われず大胆に変化を起こしていく人材を求めています。

Q 配属はどのように決まりますか？
本人の希望や適性等を考慮して、配属先を決定します。また概ね3～5年ごとに人事異動があるほか、毎年、異動希望等を申出ることができる自己申告制度があります。

勤務条件

初任給

令和7年4月1日時点
の府中市職員初任給
基準による

261,580円（地域手当を含む）

※職務経験等がある場合、基準により加算できることがあります。

加算例 事務職上級（社会人経験者対象）

職務経験 3年 約273,400円～278,500円（地域手当を含む）

職務経験 8年 約293,700円～303,600円（地域手当を含む）

職務経験 13年 約313,500円～328,100円（地域手当を含む）

手当

家族や住まい、勤務状況等に応じて、通勤手当、扶養手当、住居手当、
期末・勤勉手当（4.85月分／令和6年度実績）等が支給されます。

勤務時間

本庁勤務の場合：午前8時30分～午後5時15分（うち休憩1時間）
※配属等により異なる場合があります。

休日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日から1月3日）
※配属等により異なる場合があります。

休暇等

年次有給休暇（20日／年）、病気休暇、夏季休暇、慶弔休暇、
妊娠出産休暇、育児休業、介護休暇などがあります。

※ 採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。

